～事例と映像で学ぶ～ 医療安全管理対策講習会

医療安全の推進が患者から選ばれる医療機関につながる

長野県保険医協会では10月15日に、ホテルメトロポリタン長野にて第一三共株式会社の阪本晃弘氏を講師として招き、医療安全管理対策講習会を開催。８医療機関10名が参加した。今回の講習会は「事例と映像で学ぶ医療安全管理対策」をテーマにし、事例や事例を基に作成された映像などを使用し講習を行った。

阪本氏はまず、現在の医療事故の件数や医療安全の指針等の概要、また過去にあったいくつかの医療事故と判例を紹介し事故後の対応の重要性について解説。その後「転倒・転落の防止」「患者取り違え」「院内感染防止」「クレーム対応」の４つの内容をメインに、それぞれ事例や映像を使用し、事例の中でどの対応が間違っていたか、正しい対応などを解説した。

映像の内容としては「転倒・転落」ではリハビリにきた患者が長時間待たされたことにより一人でトイレに行こうとした患者が転倒してしまった事例。「患者取り違え」では母娘で来院し診察券が母と娘で間違えて持ってきており受付で気づかなかった事例。「院内感染防止」ではノロウイルスに感染した患者の嘔吐物の処理方法。最後に「クレーム対応」では他の患者の予防接種を別の患者に注射してしまった事例、患者が長く待たされた為に怒り暴行寸前までいった事例の２通りがあり、それぞれを映像で解説された。どの事例も全ての医療機関において類似したことが起こり得る為、参加者も真剣に映像を見ていた。

8医療機関10名が参加

最後に、阪本氏より医療安全の推進は患者、仲間、自分の安全と安心を確保することであり、その結果医療の質の向上、地域住民の信頼の獲得につながり患者から選ばれる医療機関になるとまとめた。終了後参加者からは良い講習会で、とても参考になったとの声が挙がった。

「保険でより良い歯科医療を」第２回歯の供養祭

一般の市民も参加

10月８日（日）、長野市の善光寺大勧進において「歯の供養祭」が開催された。主催は長野県保険医協会も参加する「保険でより良い歯科医療を」長野連絡会。「イレバの日」にちなんだ催しで、今回で２回目。

大勧進の祭壇の前で供養が執り行われた

長年、体の一部として黙々とはたらいてくれた歯に感謝するとともに、その役目を終えた歯や義歯を心を込めて供養する。歯の健康や噛んで食べられる喜びを再認識し、歯と入れ歯を生涯大切にし、改めて歯と健康とのかかわりを考えてもらうきっかけを作ることを目的として開催している。当日は、事前の新聞報道等で供養祭を知ったという市民８名と保険医協会から役員ならびに事務局が参列。連絡会の宮沢裕夫代表による祭文朗読の後、大勧進の栢木寛照大僧正ほか住職らの読経による法要が行われ、感謝の気持ちを込めて手を合わせた。

保険医協会の会員医療機関には、患者さんから供養して欲しい入れ歯等を受け付けてもらうよう協力を呼びかけており、今年は義歯が152床、抜けた歯が約100本集まった。義歯に付いている金属は精錬・リサイクルし、ユニセフに寄付する。個人の提供者には供養証を交付した。歯の供養祭は来年も引き続き開催する予定。

いい歯と健康 第６回は11月26日長野市で

「保険でより良い歯科医療を」長野連絡会は11月26日、長野市にて６回目となる“いい歯と健康”を開催し、県民公開講座を柱に、歯科衛生士によるブラッシング指導、歯科医師によるお口の相談コーナーを行う。

公開講座では、伊藤公一氏（日本大学特任教授）に「歯周病と糖尿病の関係性」をテーマにお話ししただくこととなった。歯周病が、糖尿病、心臓血管障害、肺炎、脳血管障害と関係あることが最近わかってきており、とりわけ生活習慣病である歯周病と糖尿病が相互に悪影響を与えている関係等について講演いただく。

“いい歯と健康”行事の日程・場所・内容等は次の通り。

日時　１１月２６日（日）

場所　長野市生涯学習センター3階

第一部（13：30～15：00）

◎公開講座「歯周病と糖尿病との関係性～歯周病を治療すると血糖コントロールができるの？」

講師：日本大学特任教授
　　伊藤　公一氏(写真)

第二部（15:00～16：00）

◎歯科衛生士によるブラッシング指導
◎歯科医師によるお口の相談

（本行事の案内チラシを同封しますので、届きましたら、待合室掲示や待合室置き等で、ご協力下さい。）

公費負担医療の手引説明会 県下4会場にて開催

93医療機関176名が参加

保険医協会では、９月中旬保団連より８月に発行した『公費負担医療等の手引』をテキストに説明会を開催した。県下４会場（９月12日松本、13日上田、19日飯田、20日長野）で93医療機関176名が参加した。同書は２年に１回発行され全国で実施されているすべての公費負担医療制度を解説し、公費負担医療制度以外にも各種医療保険制度や、労災医療、公害医療、交通事故・災害等の医療制度なども幅広く収録。今次改訂版では段階的に変更となる高齢者の高額療養費の一部負担金等の改正点を踏まえた解説や、2017年３月に施行された改正道路交通法による75歳以上の高齢者についての免許更新時等の認知機能検査についてなどを新たに新設し解説している。

松本会場の様子

説明会では、生活保護の医療扶助（法別12）、小児慢性特定疾病医療支援事業（法別52）、自立支援医療、難病法に係る特定医療費助成制度（法別54）や高額療養費制度、入院時食事療養費・入院費生活療養等を中心に解説をした。特に高額療養費制度は平成29年８月、平成30年８月と段階的に制度が変更となるため受講者の関心も高かった。

その他、長野県で独自に行われている特定疾病医療費助成制度やウイルス肝炎医療費給付制度、2018年から現物給付化が予定されている福祉医療費給付事業について解説を行った。

保険医療機関の新規動向

関東信越厚生局のホームページで公開の保険医療機関指定状況から長野事務所関係の医科と歯科の新規指定分(開設管理者の交代や遡及、移動等を除く)を紹介している。9/1～9/30間は、医科３件、歯科１件。（氏名敬称略）

	診療科名※1	郵便番号		電話	開設者・管理者※2	従事※3	病床	指定日※4
風の里クリニック	外 リハ 呼吸器内科	381-0006	長野市富竹1664	026-217-0303	個人・小林 理	常勤1	無	2017/10/1
なのはな・みみ・はな・のどクリニック	耳い アレ	390-8560	松本市中央4丁目9番51号イオンモール松本晴庭3F	0263-88-4133	個人・鈴木 伸嘉	常勤1	無	2017/10/1
しぶさわ耳鼻医院	耳い	382-0017	須坂市大字日滝4300番地3	026-242-7646	医療法人命泉会理事長・管理者・渋沢 三信	常勤1	無	2017/10/1
なかざわ歯科クリニック	歯 小歯 歯外	381-0037	長野市西和田1丁目3－29	026-219-1234	個人・中澤 高志	常勤1	無	2017/10/1

※1診療科名は略記載. ※2開設者が個人の場合は開設・管理者は同一. ※3従事の形態で病院・診療所は医師数,歯科併設は区分明記,歯科診療所は歯科医師数. ※4指定期間は指定日より6年.